

## 2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	・災害別のマニュアルの再確認と、常に昼夜問わず、適切・迅速な対応が出来るよう夜間想定避難訓練の実施回数を増やすことが必要である。	・職員の防災意識を高めるため、毎月避難訓練シュミレーションを行う。 ・夜間想定時には、職員のみでの避難訓練には限界があるため、近隣住民への声かけ、協力の働きかけを継続していく。	・災害別のマニュアルの再確認。 ・毎月9日を救急の日と決め、様々な取り組みをしていく。(心肺蘇生法・AED利用) ・夜間想定を含め避難訓練の回数を増やすことで、適切・迅速な対応ができるよう訓練する。	1年
2				・避難訓練時に近隣住民に参加していただき、助言・指導していただく機会を作る。 (回覧板等での周知)	
3					
4					
5					

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。